プレスリリース・チェックリスト

※本様式は、JSTとの共同プレスリリースを希望する場合にご提出下さい。ムーンショット型研究開発事業の寄与が低い等の理由で研究機関単独プレスリリースとする場合は、提出不要です。なお、その場合でも、課題推進者はPMに【様式202】研究開発成果公表申請書/回答書を提出してプレスリリースの可否を確認してください。

グラント番号：

PM氏名：

本発表責任者：（氏名、所属機関、部署）

プレス発表者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 主体機関に◎ | 研究開発機関 | 課題推進者 | 研究開発課題※ |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※委託研究契約書の契約項目（１）の研究題目を記載

発表期限

|  |  |
| --- | --- |
| 期限が  有  無 | （学会発表・論文公開など期限を設ける理由をコメント） |

PMコメント

|  |
| --- |
| （プロジェクトにおける位置づけ、ムーンショット目標達成への貢献などコメント） |

本成果におけるムーンショット型研究開発事業の寄与率とその理由（他制度から助成を受けた場合はその寄与率も合わせて記入）

|  |
| --- |
| （例）  寄与率：ムーンショット型研究開発事業　○％、ＸＸ費　△％  理由：ムーンショット型研究開発事業では●●を目指しており、本成果は▲▲の達成に関するものなので、◎◎について、ムーンショット型研究開発事業の寄与がある。一方、ＸＸ費では、□□を目指しており、本成果の■■の達成に関するものは、ＸＸ費の寄与があると言える。よって、ムーンショット型研究開発事業、およびＸＸ費の成果としてプレス発表を行うことが適切であると考える。 |

　※ＪＳＴのプレスとしての妥当性や発表主体の判断材料とさせていただきます。他制度の助成も受けている場合、成果の切り分けについて、それぞれの詳細をご記載ください。また、寄与率は助成金額の多寡ではなく、内容で判断してください。

（１）共同プレスリリースの可否に当たってのチェック項目

発表主体の課題推進者が本様式に必要事項を記入したあと、プレスリリースについての【様式202】研究開発成果公表申請書/回答書と、本成果の該当箇所をマークした研究計画書を一緒にPMへ提出してください。

PMはPMコメントを記載し、チェックを行ったあと、プレスリリースについてのPMの可否を記入した【様式202】研究開発成果公表申請書/回答書と本成果の該当箇所をマークした課題推進者の研究計画書とともに本様式をPD/JSTへ提出してください。　PD/JSTが共同プレスに入るかの判断に活用します。

プレスリリース原稿が既に作成されている場合、次の「（２）プレスリリース原稿の作成に当たってのチェック項目」をPMはチェックして下さい。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| チェック機関 | 項目 | チェック欄 | 確認日 |
| 発表主体の機関 | 既に学会発表や論文発表（プレプリント含む）など外部に公表したことがあるか | 有　　　無  プレプリントサーバで発表済 |  |
| 論文発表等の場合、本プレスリリースに先立ち、【様式202】研究開発成果公表申請書/回答書でPMの承認を得たか  （【様式202】研究開発成果公表申請書／回答書を求めない成果の場合、「済」にチェック） | 未　　　済 |  |
| 研究計画書の本成果の該当箇所をマークしてPMに提出したか | 未　　　済 |  |
| 特許出願すべき内容が含まれるか | 有　　　無 |  |
| 当該内容に関する特許出願を既にしたか（特許出願すべき内容が含まれない場合は「済」にチェック） | 未　　　済 |  |
| 発表主体の広報部門の了承を得たか | 未　　　済 |  |
| 共同発表の機関の研究者の了承を得たか | 未　　　済 |  |
| 共同発表の機関の広報部門の了承を得たか | 未　　　済 |  |
| PM | プロジェクトの成果とすることは適切か | 不適切　適切 |  |
| 知財管理の観点から発表することに問題が無い内容になっているか | 不適切　適切 |  |
| 代表機関は発表者に加わる予定か | 無　　　有 |  |
| 代表機関の広報部門の了承を得たか  （代表機関が発表者に加わらない場合は「済」にチェック） | 未　　　済 |  |

（２）プレスリリース原稿の作成に当たってのチェック項目

　PMがプレスリリース原稿をPD/JSTに提出する際に記入してください。その後、JSTが共同プレスに入る場合、JST広報部門と発表機関広報部門の間で原稿や発表方法等を調整させていただきます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| PM | 発表内容の信頼性について問題が無い内容になっているか | 不適切　適切 |  |
| 論文のような記載内容ではなく、広く一般にわかりやすい内容となっているか | 不適切　適切 |  |
| 用語の説明は適切か | 不適切　適切 |  |
| ムーンショット目標達成への寄与について記載されているか   1. 「ムーンショット目標●」という単語が原稿中に記載されている。 2. 各ムーンショット目標のタイトル「2050年までに･･･」で使われている単語・文章が原稿中に記載されている。 | (a)　(b)  ※(a)または(b)のいずれかは必須 |  |
| 社会に向けて成果発信する意義があることが一般にも分かりやすく表現されているか | 不適切　適切 |  |